宇部市
議会だより
2013年（平成25年）2月1日 第7号
平成24年
12月定例会
発行　宇部市議会
編集　議会だより編集委員会
〒755－8601
宇部市常盤町一丁目７番１号
宇部市議会事務局
☎34－8812　FAX31－4678

宇部市主催による新年互礼会（1月4日）での議長あいさつ

市議会議決結果報告

平成24年12月（第4回）市議会定例会は、12月5日に会期を14日間として開会し、18日に閉会しました。議決結果は次のとおりです

番　号	件　　名	付託先	結果	備考
議案第 90号	平成24年度宇部市一般会計補正予算（第4回）	総務財政	可決	
議案第 91号	平成24年度宇部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）	文教民生	可決	
議案第 92号	平成24年度宇部市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）	文教民生	可決	
議案第 93号	平成24年度宇部市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）	文教民生	可決	
議案第 94号	平成24年度宇部市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 95号	平成24年度宇部市下水道事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 96号	平成24年度宇部市農業集落排水事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 97号	平成24年度宇部市水道事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 98号	平成24年度宇部市ガス事業会計補正予算（第1回）	産業建設	可決	
議案第 99号	宇部市公聴会等参加者の実費弁償条例の一部を改正する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第100号	宇部市防災会議条例及び宇部市災害対策本部条例の一部を改正する条例制定の件	総務財政	可決	
議案第101号	宇部市税賦課徴収条例中一部改正の件	総務財政	可決	
議案第102号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例制定の件	文教民生	可決	
議案第103号	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例制定の件	文教民生	可決	
議案第104号	宇部市学びの森くすのき条例制定の件	文教民生	可決	
議案第105号	宇部市立図書館条例中一部改正の件	文教民生	可決	
議案第106号	宇部市市道の構造の技術的基準及び道路標識の寸法を定める条例制定の件	産業建設	可決	
議案第107号	宇部市準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例制定の件	産業建設	可決	
議案第108号	宇部市営住宅条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第109号	宇部市営改良住宅条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第110号	宇部市下水道条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第111号	宇部市都市公園条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第112号	風致地区内における建築等の規制に関する条例中一部改正の件	産業建設	可決	
議案第113号	宇部市ときわ公園障害福祉サービス事業所条例制定の件	産業建設	可決	
議案第114号	宇部市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	―	同意	総合審議
議案第115号	宇部市議会会議規則中一部改正の件	―	可決	総合審議
議案第116号	宇部市議会委員会条例中一部改正の件	―	可決	総合審議
議案第117号	宇部市議会政務調査費の交付に関する条例中一部改正の件	―	可決	総合審議
報告第　4号	専決処分を報告し、承認を求める件（平成24年度宇部市一般会計補正予算（第3回））	―	承認	総合審議
決議案第2号	宇部市役所新庁舎建設促進に関する決議	―	可決	総合審議
請願第　1号	保険薬局への無料低額診療事業に関する請願	文教民生	―	※継続審査

※請願第1号は、賛否の結論を出すためにはさらなる審査が必要であり、定例会終了後も付託先の文教民生委員会で審査することとなりました。

一般質問

12月7日・10日・11日の3日間、21名の議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて、市長に質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

なお、紙面の制約上大項目のみ記載しています。

1 高井　仁（新風会）

①「宇部市通学路安全対策合同会議」の結果及びその対応について
②今年度の「全国学力・学習状況調査」の成績について
③小中一貫（連携）教育について
④小中学校の統廃合（学校適正配置計画）の進捗状況について

2 青木　晴子（新政会）

①宇部市における職員の定員適正化事業の進捗状況について
②ご近所福祉活動推進事業の課題について
③震災瓦れきの広域処理受け入れについての市長判断について
④公立高等学校入学者選抜時における調査書の扱いについて
⑤宇部市立図書館における不明図書について

3 山下　憲章（新政会）

①ガス事業の譲渡について
②産業力強化・雇用対策推進本部について
③小型家電リサイクル法について
④公共交通機関の利用促進について
⑤新川駅前広場及び駅舎の整備計画について

4 河崎　運（清志会）

①宇部市行財政改革加速化プランのうち、職員の給与制度及び運用の見直し（給料表の見直し）の進捗状況について
②合併道路（市道立熊沖田線）建設の進捗と完成後に期待される効果について

5 城美　暁（新風会）

①ため池の安全対策と管理放棄ため池について
②野良猫の対策について

6 安藤　巧（公明党）

①発達障害児・者支援の取り組みについて
②レアメタル等回収リサイクルの取り組みについて
③桃山地区の振興について

7 村上　恵子（公明党）

①市営住宅における諸課題について
②学力向上への対策について

8 長谷川耕二（公明党）

①農業活性化の推進について
②渡辺翁記念会館等文化施設の活性化の取り組みについて
③リース方式による公共施設へのＬＥＤ照明の導入について

9 時田　洋輔（日本共産党）

①障害者への相談支援について
②市営墓地のトイレ整備について

10 田中　文代（新風会）

①不納欠損について
②外部監査の導入について

11 射場　博義（新風会）

①本市の経済情勢からの取り組むべき経済戦略と目標値について
②エヴァンゲリオン等のアニメキャラクターを活用したサービスについて
③ユネスコスクール加盟について
④山口大学医学部・工学部の一般教養課程の誘致について

12 山下　節子（清志会）

①教育問題について
②生活保護制度について

13 岡本　公一（日本共産党）

①学校運営経費の公費と私費（保護者負担）について
②就学援助制度の改善について

14 猶　克実（清志会）

①公共建築物の耐震化について

15 唐津　正一（新政会）

①シティーセールスの取り組みについて
②学校施設の耐震化と老朽化が著しい施設の建てかえ計画について

16 岩村　誠（新風会）

①中小企業対策について
②万農塾について

17 重枝　尚治（新政会）

①合併８年を経ての現況分析について
②地方卸売市場の運営について

18 新城　寛徳（公明党）

①市長の政治姿勢と市政運営について
②子ども・子育て関連３法の成立を受けた子育て環境の整備について
③緊急通報システムの民間委託によるセンター方式の導入について

19 真鍋　恭子（日本共産党）

①市民の利便性向上に資するコンビニ収納の導入について
②自転車駐輪場利用促進事業について
③黒石交差点改良事業の進捗状況と、今後の見通しについて

20 荒川　憲幸（日本共産党）

①平成２５年度予算編成方針について
②いじめ問題について

21 宮本　輝男（市民連合）

①給食調理業務の民間委託化について
②宇部市内におけるＪＲ宇部線の駅の再有人化について
③うべ元気ブランドについて

総務財政委員会報告

委員長　高井　仁　副委員長　河崎　運
委　員　荒川　憲幸・兼広　三朗・重枝　尚治・柴田　敏彰
城美　暁・新城　寛徳・真鍋　恭子

補正後の一般会計総額は637億1,896万円に

12月議会において本委員会には、議案第90号平成24年度宇部市一般会計補正予算（第4回）、議案第99号宇部市公聴会等参加者の実費弁償条例の一部を改正する条例制定の件、議案第100号宇部市防災会議条例及び宇部市災害対策本部条例の一部を改正する条例制定の件、議案第101号宇部市税賦課徴収条例中一部改正の件と報告第4号専決処分を報告し、承認を求める件（平成24年度宇部市一般会計補正予算（第3回））の5件が付託されました。慎重に審議した結果、議案第101号は賛成多数、他4件は全会一致で可決されました。主な内容は次のとおりです。

平成24年度宇部市一般会計補正予算（第4回）

補正額は6億7,489万5,000円で、歳出については障害者福祉サービスに対する各種負担金4億3,966万4,000円を初め、所得制限内の児童手当受給者が増えたことに伴う児童手当扶助費5,332万円等の扶助費や職員給与等の経費のほか、緊急雇用関連の経費や施設修繕費など緊急を要する経費等を補正し、歳入については歳出に伴う国・県支出金や収入額の確定に合わせた諸収入等のほか、特別交付税を補正するものです。補正後の一般会計総額は637億1,896万4,000円となります。

審査の過程での主な質疑・要望

質疑 歳出予算の内、ごみ処理施設管理費修繕料3,000万円の増額補正理由について。

答弁 ごみ破砕機カッターピース交換が必要となったため。

要望 十分な整備計画を進めた上で必要経費を当初予算に計上し、補正予算で繰り返し対応することのないようにされたい。

専決処分を報告し、承認を求める件（平成24年度宇部市一般会計補正予算（第3回））

補正額は5,050万円で、歳出については全額が衆議院議員選挙費で総務費を補正し、歳入については全額が県委託金で県支出金を補正するものです。

宇部市税賦課徴収条例中一部改正の件

個人市民税均等割の減額措置を廃止することに伴い、所要の整備を行うものです。

審査の過程での主な質疑

質疑 現状における軽減措置の対象人数と年間の総軽減税額は。

答弁 対象者は1,153名で金額は人数に100円を乗じた11万6,000円。

文教民生委員会報告

委員長　長谷川耕二　　副委員長　時田　洋輔
委　員　青木　晴子・安藤　　巧・射場　博義・黒川　康弘
田中　文代・山下　憲章・山下　節子

図書館の開館時間延長など審査

議案7件と請願1件を審査し、議案5件を全会一致で、2件を賛成多数で可決し、請願を継続審査としました。

主な内容は次のとおりです。

○議案第102号　指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例制定の件

○議案第103号　指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例制定の件

～両議案とも、地域主権改革一括法の施行による介護保険法の一部改正に伴い、第102号は、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例を制定し、第103号は、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例を制定するものです～

執行部から両議案の詳細な説明を受けた後、質疑を行ったところ、一部委員から、両議案に対する修正案が提出されました。

修正案提案説明　両議案中いずれも第5条第2項の規定については、既存の宇部市環境保全条例の基本理念を本条例に重複させて盛り込むものであり、指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業に直接的な関連性はないことからこの項を削るとともに、同条第3項の規定については、前項と同じように、既存の宇部市防災基本条例の基本理念を盛り込むものであるが、高齢者施設として防災の観点は非常に重要であることにかんがみ、特に事業者の協力が必要であることを強調するためにも、本項はそのまま残す形で、第3項を第2項とする修正を行う。

説明の後、討論と採決が行われ、その結果、両議案いずれの修正案も賛成少数をもって否決、原案については、両議案とも賛成多数をもって可決されました。

なお、一部委員から、介護サービス利用者の健康管理については、介護サービスと医療との連携が重要であることから、今後、本市独自の連携基準等を整備されたいとの要望がありました。

○議案第104号　宇部市学びの森くすのき条例制定の件

質疑　施設の利用者増に向けた方策について

答弁　楠地域の特性を生かした歴史イベントやまち歩き等を積極的に実施したい。また、市民サポーターの募集や施設の運営に関して市民の意見を取り入れる等の工夫を行い、楠地域のみならず、厚南地域や山陽小野田市などの幅広い地域の利用者を見込んでいきたい。

産業建設委員会報告

委員長　猶　　克実　　副委員長　唐津　正一
委　員　岩村　　誠・植松　洋進・岡本　公一・笠井　泰孝
志賀　光法・宮本　輝男・村上　恵子

ときわ公園障害福祉サービス事業所条例制定

産業建設委員会には、議案第94号「平成24年度宇部市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1回）」外12件について付託されました。

審査の結果は、議案第94号から第98号まで及び第106号から第113号までについては（1面参照）いずれも全会一致で可決しました。

次に、審査の概要についてですが、議案第113号「宇部市ときわ公園障害福祉サービス事業所条例制定の件」について説明します。

これは、常盤公園の管理運営業務において、障害者自立支援法に規定する障害福祉サービスを実施することにより、障害者の福祉の増進及び常盤公園の活性化に資するため、ときわ公園障害福祉サービス事業所の設置及び管理に関する条例を整備するものです。

本案について執行部より、「常盤公園の障害者就労支援事業は、昭和37年、全国に先駆け山口県ときわ学園から8名の知的障害者を訓練生として受け入れたことに始まり、現在は19名の訓練生が職員とともに公園内の花づくりや水やり、草刈り及び清掃などの作業に従事している。そのような中、障害者雇用促進法の改正及び障害者自立支援法の施行により、障害者の雇用の促進及び就労支援がより一層求められており、現行の訓練生制度は雇用ではないなどの問題があることから、このたび就労継続支援A型事業所という新たな制度へ移行することとした。この移行に当たっては、個別説明会及び合同説明会を開催し、訓練生の保護者との協議を経て、本定例会に上程した。」との説明がありました。

審査の過程での主な質疑は、下記のとおりです。

質疑　19名の訓練生全員が移行するとのことだが、移行後に事業所での就労が困難となるなどの支障が生じた場合の対応は。

答弁　そのような場合であっても、現行制度の要項に若干の改正をした上で訓練生の制度自体は残すため、再度訓練生として受け入れることが可能である。

以上のような質疑の後、採決の結果、全会一致をもって可決しました。

「宇部市役所新庁舎建設促進に関する決議」が可決されました

老朽化が目立つ市役所本庁舎は、平成9年に実施した耐震診断調査で、震度6から7程度の地震に対して、4階部分は倒壊や崩壊の危険性が高く、3階以下も全体として危険性があると評価されました。市では現在、建てかえに向けた基本的な考え方を検討しているところで、今後は市民委員会も設置して幅広く意見を聞くこととしています。

そこで市議会としても、庁舎の建てかえについて市と連携して進めていく姿勢を明らかにするため、今回の12月定例会に「宇部市役所新庁舎建設促進に関する決議」を提出し、本会議において全会一致で可決されました。

この決議の全文は宇部市議会のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

新市庁舎建設促進特別委員会を設置

市議会として、新しい市役所本庁舎の建設に関するさまざまな審査や調査を行い、その建設を推し進めていくため、7人の委員からなる「新市庁舎建設促進特別委員会」を設置しました。委員の構成は次のとおりです。

委員長　新城　寛徳　　**副委員長**　荒川　憲幸
委　員　植松　洋進・笠井　泰孝・河崎　運・志賀　光法・柴田　敏彰

各常任委員会行政視察報告

総務財政委員会行政視察

平成24年11月14日㈬から同16日㈮までの間、次のとおり行政視察を実施しました。

1　東京都荒川区

・地域防災力向上の取り組み：行政の防災意識には多いに学ぶべきものがある。また、「区民消火隊」、「区民レスキュー隊」、「避難援助体制（おんぶ作戦）」等の制度があり、住民における共助の意識が強い。

2　新潟県長岡市

・シティホールプラザ「アオーレ長岡」建設の概要：アリーナ、ナカドマ（屋根付き広場）、市役所が一体となった施設であり、新庁舎建設の参考となった。

アオーレ長岡にて

・防災体制強化の取り組み：平時から危機管理監を本部長とする危機管理防災本部（職員17名）がある。

・市立宮内中学校の避難所機能の概要：長期避難時を想定した避難エリアと教育エリアの区別を考慮した設計。

3　千葉県市川市

・電子自治体構築の状況：住民基本カード普及率22％、自動交付機による証明書の交付率11.5％、全国のコンビニにおける証明書の交付等、「簡単、便利、スピーディーが実感できる電子自治体」を目指している。

なお、宇部市の関係部課長を交えて、11月6日に事前勉強会、12月18日に視察後の報告会を行いました。

文教民生委員会行政視察

平成24年11月8日㈭・9日㈮の2日間、福岡県大牟田市、佐賀県嬉野市及び佐賀市の先進事例を視察しました。

嬉野市役所にて

8日㈭は午前中から午後にかけて大牟田市の「地域認知症ケアコミュニティ推進事業について」と「使用済み小型家電回収モデル事業について」の２項目を学びました。「地域認知症ケア」に関しては10年以上の実績を築いておられます。宇部市も高齢化率（65歳以上の方が人口に占める割合）が30％近くになるため、参考にすべき取り組みであると思いました。

9日㈮は午前中に佐賀県嬉野市の「コミュニティ・スクールにおける熟議の活用について」を、午後からは佐賀市に移動して、特定非営利活動法人NPOスチューデント・サポート・フェイス（S.S.F.）さんが民間の立場で積極的に活動されている「子ども、若者育成支援の取り組みについて」の説明を受けました。

NPO法人S.S.F.さんは、さまざまな困難を抱える子ども、若者などの支援を根気強く行っておられます。その地道な活動が評価され、国、県などの各種公的委員にもなっておられますが、未来を担う若者支援のあり方について大変刺激を受けました。

以上で、文教民生委員会先進地視察の概要等の報告を終わります。

次に、市内視察の報告についてです。12月議会が閉会した翌日の12月19日㈬に、楠地域にある船木小学校の学校給食調理場を視察しました。当調理場は給食調理業務の一部を民間業者に委託されていますが、その調理業務に携わっている責任者の方の仕事に対する誇りと責任を果たそうとされる姿勢に感銘を受けました。

文教民生委員会は今後も、市民福祉と生活環境・教育環境の向上に取り組んでいきます。

産業建設委員会行政視察

平成24年11月12日㈪～14日㈬、群馬県太田市、静岡県富士市と富士宮市を視察しました。

太田市では、おおた太陽光発電所について、現地視察を含めメガソーラー事業への取り組みを学びました。

富士市では、富士市産業支援センター運営業務について。ここでは「日本一高い、チャレンジスピリット。」をキャッチフレーズに、2008年8月から走り出した支援センター「f－Biz（エフビズ）」の小出宗昭センター長から、支援センター業務の説明や、マンパワーによる創造的なビジネスサポートに関して、成功事例を交えての説明を聞き、支援手法について学ぶことができました。その中で特に強調されていたのは、中小企業支援には「金をかけずに、知恵を使う」ことが求められているということでした。宇部市においても、中小企業振興策に生かしていきたいものです。

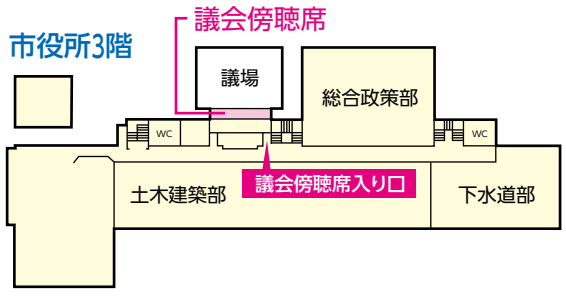
富士市産業支援センターにて

次の富士宮市では、「食のまち・フードバレー推進について」をテーマに、「食をキーワードとした総合計画」に関する説明を受けました。当地は、年間50万人もの人々が富士宮やきそばを食べにやってくるまちです。宇部市においてもシティーセールスを進めていく中で、学び取るものがたくさんありました。

議会を傍聴しませんか

市議会の傍聴を希望される方は、市役所3階市議会傍聴席入り口（階段上り口）の受付で、住所、氏名をご記入のうえ、傍聴券の交付を受けて入場してください。

なお、傍聴席（53席、車いす席1席）に限りがあるため、傍聴希望者が多い時には、入場を制限することがあります。



平成24年12月定例会本会議傍聴人数

日　付	日程	傍聴人数	備　　考
12月　5日㈬	1	1	
7日㈮	2	15	一般質問7人
10日㈪	3	18	一般質問7人
11日㈫	4	14	一般質問7人
18日㈫	5	1	
計		49	

※委員会も傍聴することができます。

市議会コラム

民主主義の原則は多数決

議会は3月、6月、9月、12月の年に4回定例会が開催されます。議長以外のすべての議員はどこかの常任委員会に所属していますが、3月議会では翌年度の予算審査特別委員会、9月議会では前年度の決算審査特別委員会があります。

議案は、原則的に本会議での質疑を経て委員会で審査（委員会では審査、本会議では審議と呼ぶ）され、各委員会では多数決で採決します。会期の最終日に、本会議で各委員会での審査の概要が報告され、賛成または反対の討論を経て出席議員の多数決で議決されます。

原案通り可決されない場合は、修正議案が提出されるか継続審査となることもあります。もちろん否決もあり得ます。

市民から選ばれた市長は一人ですが、議員が複数いる議会では、このように多数決で意思決定しています。27対0でも14対13でも結果は同じです。議員個人の主張は、過半数の議員の合意がなければ議会の意思とはなりません。議員の合意を形成しやすくするために、普段から会派を構成しています。　猶　克実

編集後記

宇部市議会では、常任委員会や会派で先進都市の事例調査に出かけています。

また、宇部市議会が、他都市を調査しているのと同様に、全国から本市の特色ある施策（障害者就労ワークステーション、特別支援教育推進事業など）の調査に来訪され、平成24年度の実績は12月末までで275人となりました。

会派の視察報告については、平成24年8月1日発行の議会だより第5号に掲載しましたが、常任委員会の視察報告については、今回の議会だよりに掲載させていただきました。常任委員会や会派の視察報告を読まれた感想はいかがでしょうか。

視察を通して他市の優れた点を学び、本市の市政に反映させていくことは、大切な議員活動のひとつです。視察の成果は、議員の一般質問にも反映され、市長に対して質疑、意見、提言を行っています。

議会だより編集委員会
委員長　志賀　光法　　委員　唐津　正一　　委員　高井　仁　　委員　猶　克実
副委員長　安藤　巧　　委員　河崎　運　　委員　時田　洋輔　　委員　長谷川耕二

■市議会への問い合わせ　宇部市議会　検索
〒755－8601　宇部市常盤町一丁目7番1号　宇部市議会事務局　☎34－8812　FAX31－4678
ホームページ http://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/shigikai　メール info-gikai@city.ube.yamaguchi.jp